

目 次

[大会テーマ]	データにもとづいた都市政策の形成：誰のウェルビーイングを目指すのか	1
[開会挨拶]	日本都市学会会長 山崎 健	2
[基調講演]	2030 年に向けた小田原市のまちづくり「世界が憧れるまち“小田原”」を目指して 小田原市長 守屋 輝彦	3
[シンポジウム]	パネリスト： 出石 稔 行政法・関東学院大学・非会員 [データに基づいた都市政策の形成] 花田 真一 経済学・弘前大学・会員 [住民意識調査の有効性と課題：小田原市住民意識調査を事例として] 福田 幸二 計数工学・日立製作所・非会員 [グラフ疊み込みネットワークによる主観的幸福感の分析：主観的幸福感は周辺環境に依存するか？神奈川県小田原市市民アンケートを題材に] コメント： 守屋 輝彦 小田原市長 奥 真美 環境法政策／都市政策法務・東京都立大学・非会員 コーディネーター： 平井 太郎 弘前大学教授	11

査読付き論文

1. 事業と収支の構造に着目した NPO 法人コミュニティビジネスの成立要件に関する考察 —事例分析を中心として— 河藤佳彦	27
2. 「知」の伝播—長崎発信のイノベーション— 中原逸郎	37
3. 自治体病院における新型コロナウイルス感染症対応での院内意思決定の実際 —大阪府内地方公営企業法適用病院からの検証— 朴井 晃	47
4. 名古屋停車場の設置経緯をめぐる「笹島俗説」の批判的再検討— 杉野尚夫	55

5. 治体間における監査実施体制の格差と相互参照 —都道府県内の市監査実施体制の類似性に着目して— 吉野貴雄	65
6. 警察施設の影響を考慮した落書き行為発生可能性指数の推定 —北九州市小倉都心を対象として— 寺町賢一・小林昂生・武宮旦歩	75
7. スマートフォンアプリを活用した関係人口ネットワークの構築 —西粟倉村におけるCOVID-19と持続可能な地域形成— 大和里美	85
8. 中部圏の競争力強化に向けた国際比較と政策的含意— 小柳真二・松田直己・久保隆行	93
9. 第一回緊急事態宣言下で未就学児の親が感じたストレスに関する研究— 中山愛子	103
10. 地方中小企業のリスクリギングの現状と課題に関する考察 —岐阜県における取組みを事例に— 後藤誠一・三井栄	111
11. 青森県市町村における合計特殊出生率の地域差に関する要因分析— 許 文茜	121
12. 広域産業政策における産業構造の反映に関する研究 —連携中枢都市圏構想における産業振興を事例に— 青木勝一	129
13. 都道府県単位の景況調査の実態と差異の検証— 松嶋慶祐・三井栄	139
14. サービス・マネジメントの視点から見た公共施設の整備における仕掛けづくり —焼津市ターントクルこども館を事例に— 牛場 智	147
15. 歩行者空間の居心地の良さ評価に関する研究— 小林京介・御手洗潤	157
16. 人口減少社会における既存分譲マンションの流通に関する研究 —全国及び三大都市圏における売買事例の分布に基づく考察— 川原伸朗	167
17. 豊橋市中心市街地におけるマンション居住者のライフスタイル —地方都市における都心回帰の実態をめぐる分析— 畠山要介・小野悠	177
18. アルベルゴ・ディフーズによる地域再生 —長野県小諸市を事例として— 池田千恵子	187
19. 行政の組織イノベーションに関する考察 —デザイン経営への福井県「政策オープンイノベーション」の適合性— 坪井秀次	197
20. 防災対策からみる自治会のレジリエンス —横浜市S自治会を事例に— 小山弘美	205
21. 高齢化したニュータウンにおける「二層の居場所」づくりに地域密着型NPOが果たす役割 —西神ニュータウンのコミュニティかりばの事例 和田真理子	215
22. 災害時における要配慮者概念の拡張 —脆弱性とレジリエンスの観点からの整理— 静間健人	223
23. 観客性に注目した震災伝承の理論的考察— 山田修司	231

研究論文

1. ノーマライゼーションにおける障害者教育の研究—行政計画における通級による指導— 増田金重	239
2. 東日本大震災津波被災地区の住宅再建一大槌町吉里吉里地区のケースから— 麦倉 哲	249

地域都市学会だより

北海道都市地域学会	259
東北都市学会	261
関東都市学会	262
中部都市学会	263
近畿都市学会	264
中四国都市学会	266
九州都市学会	267

資 料

1. 日本都市学会第 70 回大会プログラム	269
2. 『日本都市学会年報』について	275
3. 日本都市学会賞受賞一覧	277
4. 日本都市学会大会一覧	281
5. 日本都市学会会則・規則等	283